

寒川町 平成20年度事務事業評価シート(平成19年度実施事業)

事務事業名	処理困難物処理事業			第1班	第8事業
主管課・担当名	環境課生活美化担当	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
課長	関野 喜由	体系コード	22311-02	科目コード	01-04-02-02-003-02

【Plan - 計画】

(1) 総合計画上の位置づけ

章	環境と共生したうるおいのあるまちづくり
節	環境にやさしいまちづくりを進めます
項	廃棄物の適正処理
小項目	ごみの収集処理対策の推進
細項目	収集処理体制の充実
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいき <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> にぎわい
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> ハード事業

(2) 事務事業の概要

事業期間	開始年度	<input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 年
	終了予定年度	—
事業内容	町が不燃ごみとして家庭より収集する一般廃棄物のうち廃乾電池、廃家電、不法投棄により回収された廃タイヤ、廃バイクの処理困難物を専門業者に委託し適正な処理を行う。	

(3) 事務事業の目的

目的	対象(誰(何)のために)	町民
	意図(どのような状態にしたいのか)	処理困難物の処理体制の充実を図り、快適な生活環境を維持する。

(4) 成果指標

成果指標(単位)、または数値化できない成果	処理困難物処理量(t)					
成果指標等の設定理由	不法投棄の啓発や河川美化パトロールにより不法投棄を減らすため、廃乾電池、廃家電、廃タイヤ、廃バイクの処理量の総量を成果指標とする。					
目標値設定の考え方	平成17年度実績161tから5年間で20tの減量为目标とする。					
目標値	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	153	149	147	145	143	141

【Do - 実施】

(1) 成果指標

年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
処理困難物処理量(t)	153	155	149	142	147	/	145	/	143	/	141	/
数値化できない成果の達成状況												

(2) 活動指標

年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
不法投棄パトロール(回数)	11	11	11	11	11	/	11	/	11	/	11	/

(3) 事業費 (単位:千円)

年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績
直接事業費	11,850	11,301	12,237	10,309	/	/	/	/	/	/	/	/
財源内訳	一般財源	11,850	11,301	12,237	10,309	/	/	/	/	/	/	/
	国県支出金					/	/	/	/	/	/	/
	使用料・手数料					/	/	/	/	/	/	/
	その他					/	/	/	/	/	/	/
執行率	95.4%		84.2%									
人件費	1,471	1,471	1,465	1,465	/	/	/	/	/	/	/	
内訳	投入人員	0.2	0.2	0.2	0.2	/	/	/	/	/	/	
	平均給与額	7,355	7,355	7,325	7,325	/	/	/	/	/	/	
総事業費	13,321	12,772	13,702	11,774	/	/	/	/	/	/	/	

【Check - 評価】

(1) 前年度評価シートの改善内容の実施状況

平成19年度の改善予定	平成19年度の改善結果
平成17年度に廃乾電池の処分委託先の変更を行う。	現状維持

(2) 事務事業の評価

評価の視点	評価のポイント	評価	理由
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務事業を実施する必要があるのか</li> <li>町が主体となって実施する必要があるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 妥当である</li> <li><input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当である</li> <li><input type="checkbox"/> あまり妥当ではない</li> </ul>	家電や電池が不要になった時は適正な処理を行うため、本事業は必要である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の満足度や事業の達成度はどうか(成果指標の状況)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 十分成果が上がっている</li> <li>■ 成果は十分とはいえない</li> <li><input type="checkbox"/> 成果は上がっていない</li> </ul>	処理困難物の処理は効果的に行われているが、不法投棄に対しては、投棄者の意識改革が必要とおもわれる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業費に無駄はないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 適切である</li> <li><input type="checkbox"/> 適切だが改善の余地がある</li> <li><input type="checkbox"/> 効率的でない</li> </ul>	廃家電の収集量が減により、処理にかかる経費も減少し、事務事業は効率的に行われた。

【Action - 改善】

(1) 事務事業を進めていく上での課題、解決に向けての改善内容

	課題	平成20年度	平成21年度以降
妥当性			
有効性	不法投棄される廃棄物の量が減少しない。	不法投棄を減少させるための施策を検討する。	不法投棄を減少させるための施策を検討する。
効率性	処理困難物を専門業者に委託しているため効果的に行われている。	現状のままとする。	現状のままとする。

(2) 事業の今後の方針(課長による評価)

活動指標の目標	<input type="checkbox"/> 高める <input checked="" type="checkbox"/> 設定どおり <input type="checkbox"/> 下げる
理由	町の施設では適正に処理できない廃棄物を専門業者に委託することにより適正に処理された。
成果指標の目標	<input type="checkbox"/> 高める <input checked="" type="checkbox"/> 設定どおり <input type="checkbox"/> 下げる
理由	処理量については、年度によりバラつきが大きいが設定値は適切と考える。
事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 方法改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・廃止・終了 <input type="checkbox"/> 統合
理由・内容	今後も町の施設では適正に処理できない廃棄物を専門業者に委託することにより適正に処理していく。

部長確認	須藤 武	確認日	2008/10/15
------	------	-----	------------